

エコドライブのすすめ

【エコドライブとは】燃料消費量やCO₂排出量を減らし、地球温暖化防止につなげる『運転技術』や『心がけ』です。

ごあいさつ

平素は格別のお引き立てを賜わり、誠に有難うございます。

さて、モビシステム（カーシェアリング）は、自動車の排出ガスや燃料の消費量など、環境保全対策としても効果が期待されています。

一層効果を上げていくために、会員の皆様にもエコドライブへご協力頂きたく、エコドライブのポイントをご紹介させていただきます。



ふんわりアクセル「eスタート」



POINT!

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう（最初の5秒で、時速20km程度が目安です）。日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。焦らず、穏やかな発進は、安全運転にもつながります。

●柔らかなアクセル操作が、環境を守る！

- ①オートマチック車はブレーキからアクセルへひと呼吸おく感じで足を移動させ、クリーブ現象[®]を利用しましょう。マニュアル車はアイドル付近の回転数でクラッチをつなぎ、車が動き出したらゆっくりと加速します。
- ②アクセルに足を乗せる感じで、20km/hを目安にアクセルを踏み込み始めましょう。
- ③20km/hを越えたあたりから、徐々に踏む力を増やします。
- ④加速しすぎないように流れの速度になる手前でアクセルを少し戻し、車間距離に余裕をもって流れに乗った速度を維持してください。

※クリーブ現象： オートマチック車の場合、アクセルペダルを踏むことなくエンジンがアイドルの状態で車両が動く現象のこと。



この会報は、各運輸局公示により、会員の皆様に対して義務づけられている「エコドライブについての研修・啓蒙」の一環としてご案内させて頂いているものです。

